



地球を調べ、 資源を考える

—地層の観察から秋田の昔を探る—

本講座は、地層の観察を通して、地球と資源の関わり合いを考えることを目的とします。男鹿半島は日本列島の形成を知るうえで重要な地層が分布する地域として知られています。実際に野外に出かけて地層を調べることによって日本列島がどのようにしてできたのか、なぜ秋田に地下資源が豊富なのかを学びます。

開催日 平成 26 年 10 月 11 日(土)
時 間 9:00 ~ 17:00 **雨天決行**
場 所 秋田大学国際資源学部棟 2 階 G217
男鹿半島野外調査フィールド
(バスで移動します)
対 象 どなたでも
定 員 30 名
受講料 1,000 円
申込締切 平成 26 年 10 月 3 日(金)



日帰りです。男鹿半島に出かけて地層を観察します。野外で地層の観察ができるような長袖・長ズボン、運動靴でご参加ください。また、昼食・飲み物等はあらかじめご用意ください。



講 師

国際資源学部 資源地球科学コース
学部長・教 授 佐藤 時幸
准教授 山崎 誠

当日のスケジュール

9:00 ~ 10:00 秋田大学国際資源学部棟 2 階 G217
講義「地球を調べ、資源を考える」
10:00 ~ 17:00 男鹿市でのフィールドワーク
(バスで移動します)

地球を調べ、資源を考えるー地層の観察から秋田の昔を探るー

[講義日程]

講義数	時間	講義題	実施場所	講義概要
①	9:00~10:00	地球を調べ、資源を考える	秋田大学 国際資源学部棟2階 G217講義室	男鹿半島に分布する地層の概要と日本海がいつ・どのようにして形成されたのかを地質図や地層の写真などを利用して解説します。また、2000万年前から現在までの秋田地域の環境変化と資源形成の関わりあいについても概説します。
②	10:00~17:00	地球を調べ、資源を考えるーハンマーを使って地球の歴史を学ぶー	秋田市・男鹿市	<p>講義終了後、男鹿半島にでかけて地層を観察します。地層を構成する岩石や含まれる化石などの詳しい観察から環境変化を復元する手法を学び、資源が形成される仕組みを理解します。なお、地質調査で利用するハンマーやルーペなどは現地で貸し出します。</p> <p><スケジュール詳細></p> <p>10:30 「原油採集施設見学」 秋田市外旭川</p> <p>11:45~15:20 「地層や化石の観察など」 男鹿市(椿漁港→野竹周辺→鵜ノ崎海岸→脇本生鼻崎→寒風山)</p> <p>15:20 男鹿市発</p> <p>17:00 秋田大学着・解散</p>

[会場案内図(手形キャンパス)]



●自家用車でお越しの方
手形キャンパス構内駐車場をご利用ください。路上駐車はしないようお願いいたします。正門に入って右手の総合案内所にて空いている駐車場をご確認願います。

●バスでお越しの方
秋田駅西口から手形キャンパスまで
所要時間約10分(運賃190円)です。
▽路線:手形山經由大学病院線
▽乗場:秋田駅西口12番
▽下車:秋田大学前

●徒歩でお越しの方
秋田駅東口から手形キャンパスまで
所要時間約15分(1.3km)です。